

NTTデータ東京SMSは 偽装請負・いじめパワハラ、うつ病に 責任をとれ

NTTデータ子会社であるNTTデータ東京SMS(株)は、偽装請負のうえ、パワハラや厚労省の「過労死ライン=月 80 時間」を超える残業を強い、人間を物のように扱っていました。このため労働者は、うつ病に罹病。身体はボロボロにされてしまいました。
天下のNTTが白昼堂々、違法・脱法行為をし、関連で働く、立場の弱い労働者をボロ雑巾のように扱っており、許せることではありません。

「仕事が終わるまで帰るな」
「請負元労働者Bさん(女性)に連続3時間労働を強制した。」

A社は、NTTデータ東京SMS(株)業務を請け負った。

しかし、業務指示はNTTデータ東京SMS(株) そのNTTデータ東京SMS(株)・T主任は「仕事が終わるまで帰るな」と、Bさん(女性)に3時間労働を強制し、体調が悪いので早退したいといえ「皆に謝ってから帰れ」、メールと伝言で帰宅すれば、翌日「土下座しろ」と自分の都合で関連労働者を「いじめる」T主任・いじめが日常的に行われ、疲れ果てたBさんは、ついに出勤できない状態となりうつ状態と診断されました。

「使えないなら全員取り替えればいい」
労働者をモノ扱い

NTTデータ東京SMS(株)は、派遣を使い捨て感覚で使っています。「先週土曜日は休出&徹夜月火は日勤・徹夜・日勤 水曜日は日勤のみで終わったが、明日木曜は、また日勤・徹夜・朝帰り。今回の徹夜には仮眠なし。」(Cさんメモ)

しかも、NTTデータ東京SMS(株)の課長・主任は業務命令を出し、自分たちは帰宅。無責任であり、関連労働者をモノ扱い、大変な仕事は弱い者にさせています。挙げ句の果てに、NTTデータの課長は、関連労働者を「使えないなら全員取り替えればいい」と社内ですら豪語し、いじめの自覚や「え感じていない品格のなやみです。」

徹夜しても明朝まで用意しろ！
最低毎月170時間はたらけ！ そうじゃないと金はらえない。土下座しろ！



NTTが偽装請負
社会的責任をはたせ

何故 NTTグループ会社はパワハラ・セクハラがあたりまえの会社になってしまったのでしょうか。NTTデータ東京SMS(株)は、請負会社のA社社員・契約社員に対し、直接業務の指揮・命令はできません。

それにも関わらず、NTTデータ東京SMS(株)は、A社の社員・契約社員に対し、直接指揮・命令し、パワハラを繰り返していたのです。明らかに偽装請負であり、NTTは法を無視して、形式的に雇用関係がないことを利用し、弱い者いじめを平然と繰り返しているのです。まさに企業ぐるみの体質です。今こそ、コンプライアンス＝法令順守をし、NTTは社会的責任を果たさなければなりません。

NTTデータ東京SMSの

いじめ・パワハラは絶対許しません

NTTデータ東京SMSに要求します

- (1) 職安法・労働者派遣法違反の事実を認めること
- (2) 当該組合員に謝罪すること
- (3) 当該組合員を直接雇用すること
- (4) パワハラ・いじめに対する慰謝料を支払うこと

あなたは間違っていない

いじめ・セクハラ・パワハラ1人で悩まないでご相談ください

労働相談ホットライン
03-6806-0255



東日本NTT関連合同労働組合（略称：N関労東）は、NTTデータ東京SMS（株）に対し、職安法・労働者派遣法違反の事実を認めること、当該組合員に謝罪すること、当該組合員を直接雇用すること、パワハラ・いじめに対する慰謝料を支払うこと、を要求してきました。そして、東京都労働委員会に斡旋申請してきました。しかし、NTTデータ東京SMS（株）は、この斡旋を不当にも拒否してきました。行政の斡旋さえも拒否するNTTの傲慢さと卑劣さが、NTTの職場でも行われています。

NTTは、職安法違反、労働者

派遣法違反の事実を認め、実態として「派遣先」であるNTTデータ東京SMS（株）が、その責任を認め、被害にあった労働者への償いをすべきです。

N関労東は、こうした、NTTの職場で治外法権として行われていじめ・パワハラを絶対に許しません。

NTTデータ東京SMS（株）は直ちにN関労東と団体交渉を行い、被害者への償いをすべきです。そして、東京都労働委員会の斡旋に応じ、社会的にもまっとうな企業となるべきです。

N関労東と団体交渉し、都労委のあっせんに応じろ

東日本NTT関連合同労働組合(N関労東)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-17-4 NS20ビル1階 労働運動センター内
連絡先03-5820-2070 fax03-5820-2080
ホームページ <http://www.n-kanrou.com>